

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2003-201393(P2003-201393A)

【公開日】平成15年7月18日(2003.7.18)

【出願番号】特願2002-1664(P2002-1664)

【国際特許分類第7版】

C 08 L 67/02

C 08 K 5/098

【F I】

C 08 L 67/02

C 08 K 5/098

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月5日(2005.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

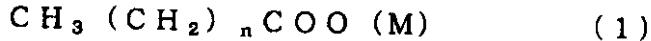
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A) ポリトリメチレンテレフタレート樹脂100重量部および、下記一般式(1)で表される(B) 脂肪酸金属塩を0.005~1重量部からなることを特徴とするポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【化1】



(n ≥ 0, M = Na, Li)

【請求項2】

該ポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物の極限粘度が0.70以上であることを特徴とする請求項1に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項3】

(A) ポリトリメチレンテレフタレート樹脂の極限粘度が0.95以上であることを特徴とする請求項1または2に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項4】

(B) 成分が高級脂肪酸Naおよび/または高級脂肪酸Liであることを特徴とする請求項1~3のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

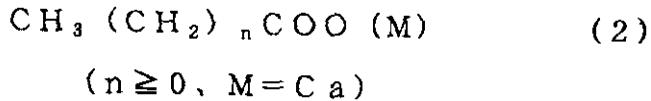
【請求項5】

(B) 成分がモンタン酸Naおよび/またはモンタン酸Liであることを特徴とする請求項4に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項6】

(A) 成分100重量部、(B) 成分0.005~1重量部および(C) 下記一般式(2)で表される脂肪酸Ca塩を0.005~1重量部からなることを特徴とする請求項1~5のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【化2】



【請求項7】

(C) 成分が高級脂肪酸Caであることを特徴とする請求項6に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項8】

(C) 成分がモンタン酸Caであることを特徴とする請求項7に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

2. 該ポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物の極限粘度が0.70以上であることを特徴とする1に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

3. (A) ポリトリメチレンテレフタレート樹脂の極限粘度が0.95以上であることを特徴とする1または2に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

4. (B) 成分が高級脂肪酸Naおよび/または高級脂肪酸Liであることを特徴とする1~3のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

5. (B) 成分がモンタン酸Naおよび/またはモンタン酸Liであることを特徴とする4に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

6. (A) 成分100重量部、(B) 成分0.005~1重量部および(C) 下記一般式(2)で表される脂肪酸Ca塩を0.005~1重量部からなることを特徴とする1~5のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

7. (C) 成分が高級脂肪酸Caであることを特徴とする6に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

8. (C) 成分がモンタン酸Caであることを特徴とする7に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

以下、本発明に関して具体的に説明する。

まず、本発明組成物の(A)成分としてのポリトリメチレンテレフタレートについて記述する。